

資料No. 1

平成29年度保健事業実績について

[目 次]

— 保健事業の方針 —

第1章	生活習慣病予防等の健康づくり	1
1	生活習慣病予防の推進	1
2	がんの早期発見と予防対策の推進	3
3	生活習慣病の重症化予防	5
第2章	将来を担う次世代の健康と生涯現役社会づくり	6
1	妊産婦や乳幼児期からの健康づくりの推進(加東市母子保健計画)	6
2	こころの健康づくり	9
3	高齢者への介護予防の推進	11
4	健康を支え守るための社会環境の整備	12
第3章	栄養・運動・休養・飲酒・喫煙及び口腔に関する生活習慣の改善	14
1	栄養・食生活(加東市食育推進計画)	14
2	身体活動・運動	16
3	休養	17
4	飲酒	17
5	喫煙	18
6	歯・口腔	19
第4章	健康危機における健康確保対策	21

保健事業の方針

「健康・笑顔・まちプラン」の効果的な推進に向けて、新生児聴覚検査費助成や産後ケアサービスの実施など妊娠・出産・子育て支援の充実、好ましい生活習慣の定着及び食育などを重点的に取り組みました。また、関係機関との協働により、市民の主体的な健康づくりを支援しました。

■計画（保健事業）の目的

全ての市民が、ともに支え合いながら、希望やいきがいをもち、健やかで心豊かに暮らせるまちの実現を目指しました。

■施策方針

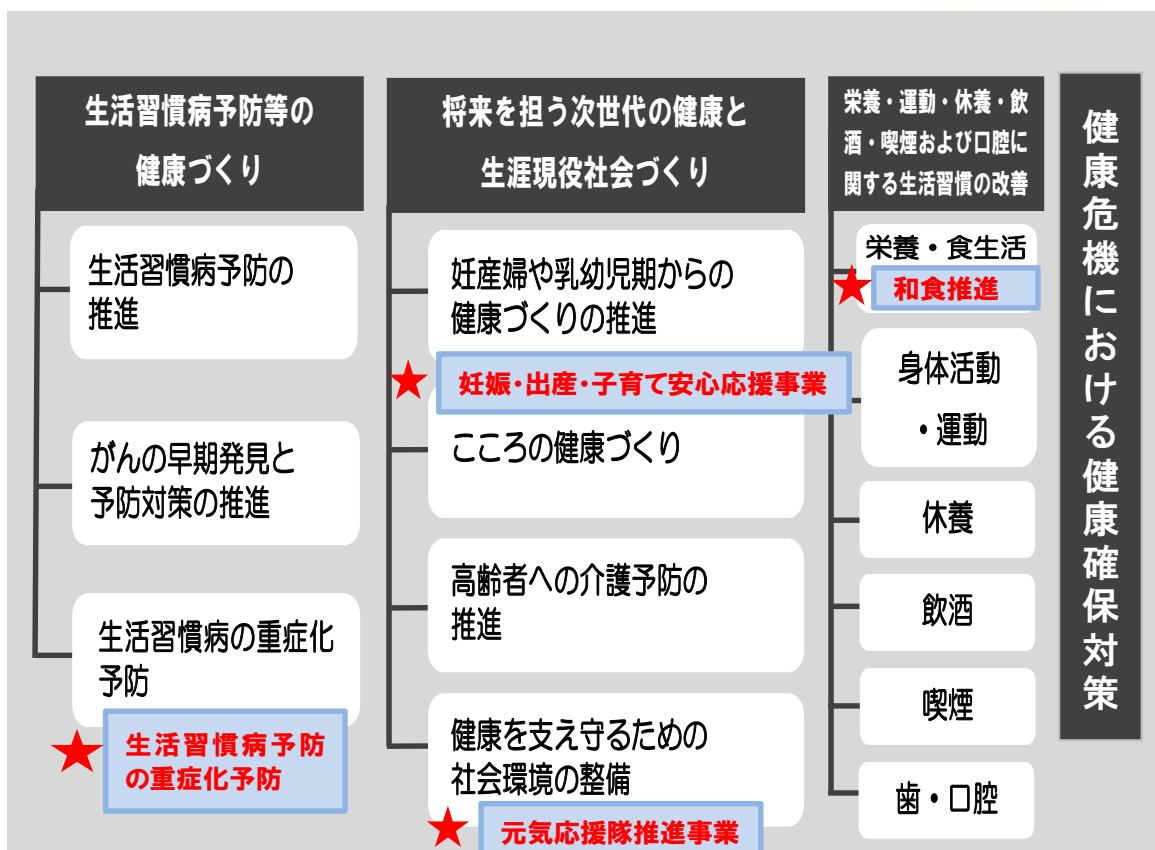
- 一人ひとりが主役、笑顔ですすめる健康づくり
- 愛情たっぷり、こころつながる健康づくり
- 健康でしあわせに暮らせる地域づくり

■キャッチフレーズ

健康づくりで笑顔を広めよう！
こころもからだも元気なまち かつう

■健康づくりの施策体系

★ **重点事業**



第1章 生活習慣病予防等の健康づくり

1 生活習慣病予防の推進

みんなの合言葉

血圧 体重 健康チェックを忘れずに 年に一度は健診を

みんなの目標

健診の大切さを理解し、年に一度は健診を受ける
 健診の結果により、生活習慣を改善し、必要な精密検査を受ける
 血圧計、体重計などを活用して、自分の健康状態をチェックし、主体的に健康づくりに取り組む

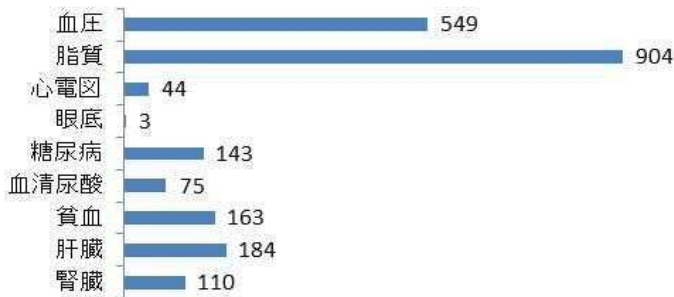
目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績（単位:人）	
			29年度	28年度
健診の普及啓発、受診率向上に向けた取組	対象者への健診案内の郵送	・健診の案内チラシ、申込書を20歳以上の方の全世帯、国保加入の節目年齢の方に郵送しました。	実施	実施
	保健事業等でのチラシ配布	・健診の必要性について、ライフステージに応じて、乳幼児健診、保健事業や成人式等のあらゆる機会を通じて、啓発しました。	実施	実施
	広報紙、ケーブルテレビ	・広報紙やケーブルテレビ等を通じ、生活習慣病予防の大切さを啓発しました。	実施	実施
	まちぐるみ総合健診 特定(基本)健診 (16日間)	・問診、診察、身体計測、尿検査、血圧測定、血液検査を実施し、血液検査では、市独自に腎機能、貧血、血清尿酸の項目を追加しました。	3,884	4,038
	ファミリーデー (健診時託児)	・子育て世代が受診しやすくするために、ファミリーデーとして、4日間、託児を設けました。	63	35
	肝炎ウイルス検診	・40歳以上で、今までに肝炎ウイルス検診を受けていない方を対象に、B型及びC型肝炎ウイルス検査を実施しました。	232	393
	骨粗しょう症検診	・40、45、50、55、60、65、70歳の女性を対象に、かかとの骨の骨密度測定を実施しました。	290	274
	特定健診（個別） <保険・医療課>	・問診、診察、身体計測、尿検査、血圧測定、血液検査を実施し、血液検査では、市独自に腎機能、貧血、血清尿酸の項目を追加しました。	128	126
	人間ドック受診費用助成 <保険・医療課>	・加東市国民健康保険加入者を対象に、人間ドック受診費用の一部を助成しました。	139	—
	肝炎ウイルス検診（個別）	・40、45、50、55、60、65、70歳の方を対象に、無料受診券を配布し、指定医療機関で、個別検診を実施しました。	308	491
生活改善に向けた指導の充実と精密検査の確実な受診	まちぐるみ総合健診時保健指導	・従来のメタボリックシンドロームのハイリスク者に加えて、非肥満の血圧高値者に対する指導及び栄養士による指導を実施しました。	1,336	1,374
	健診結果説明会、医師講演会	・高血圧、糖尿病、脂質異常症、消化器がんの予防、健康寿命の延伸について（3回）医師講演会を開催し、最新の医療情報や質疑応答を行ったことで参加者の疑問が解消できました。 ・簡単な体操の実践を行いました。	相談 211 講演会 149	相談 164 講演会 130
	早期受診勧奨者への訪問、電話勧奨	・各健診項目で、早期受診勧奨の基準に該当された方には、保健師が訪問等で結果を手渡し、受診勧奨を行いました。	20	15
	精密検査受診勧奨	・精密検査受診勧奨についてケーブルテレビで啓発しました。 ・肝炎ウイルス検診陽性者に対しては、保健師が訪問指導を実施し、健康サポート手帳（県）による管理を指導しました。	実施	実施

目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績(単位:人)	
			29年度	28年度
生活改善に向けた指導の充実と精密検査の確実な受診	健康手帳の交付	・保健事業時に交付し、活用について説明しました。 ・まちぐるみ総合健診結果説明会、地域健康サロン、女性のがん検診受診者等に配布しました。	546	814
市民の主体的な健康づくりに向けた啓発	加東サンサンチャレンジ (3か月で3kgやせる市民大運動)	・自宅で朝晩1日2回の体重グラフをつけることにより、体重管理の習慣を身につける運動で、10月から2月まで実施しました。 ・参加者のうち、新規登録者数は増加しました。 ・登録者に対してアンケート調査を実施し、チャレンジの継続意向や、健康づくりの取組状況の現状把握を行いました。	951 うち 新規51	956 うち 新規43
	サンサンカフェ	・参加者同士が健康づくりについて学び合い、健康づくりの輪を広げるために、交流を図りました。 ・体チェック(体年齢、体脂肪)を取り入れたり、運動の実践を行いました。 ・調理実習(ヘルシーお菓子づくり)を行いました。	6回 55	7回 52

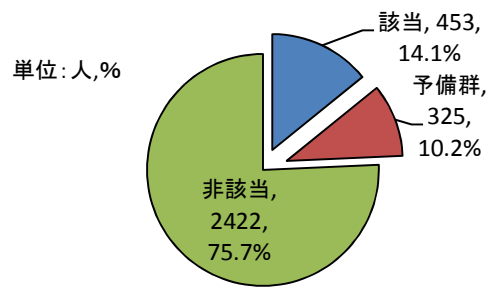
評価指標	H29年度目標値	実績	H29年度達成率
血圧アドバイス指導件数 (まちぐるみ総合健診・女性のがん検診)	1,300件	1,381件 まちぐるみ健診350 乳がん検診584 子宮頸がん検診447	106.2%
血圧高値者の改善(収縮期血圧の平均値の低下) ※40~89歳まちぐるみ総合健診	男性 130mmHg 女性 125mmHg	男性 132.8mmHg 女性 127.9mmHg	男性未達成 女性未達成
精密検査受診率(40歳以上まちぐるみ総合健診)	30.0%	26.8%	89.3%
COPD啓発件数	5,500件	5,917件	107.6%

平成29年度まちぐるみ総合健診

特定基本健診項目別異常者数 単位:人



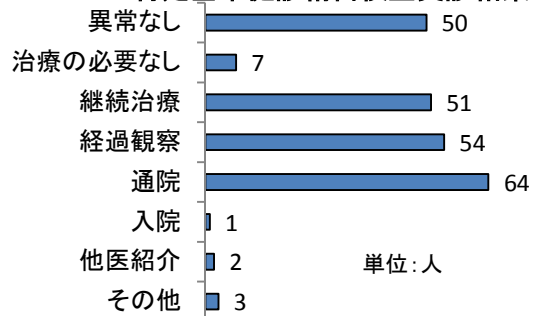
特定健診
メタボリックシンドローム該当者の割合



年代別特定基本健診要医療者の状況



特定基本健診精密検査受診結果



2 がんの早期発見と予防対策の推進

みんなの合言葉

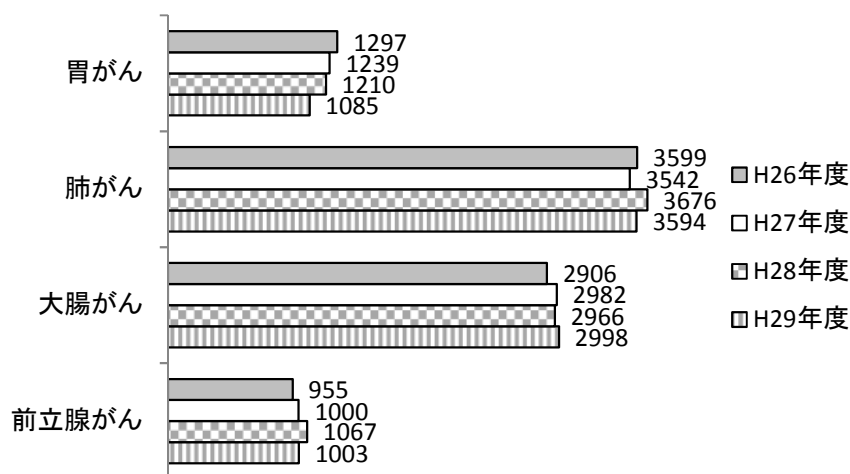
がん検診で早期発見 毎日の習慣でリスクを下げよう

みんなの目標

がんの危険因子や症状を正しく理解する
 がんにつながる生活習慣を改善し、がんを予防する
 がん検診の大切さを理解し、年に一度は検診を受け、早期発見に努める
 女性特有のがんについて正しく理解し、乳がん自己検診や検診の受診により、早期発見に努める
 精密検査が必要と判定された場合は、早期に精密検査を受ける

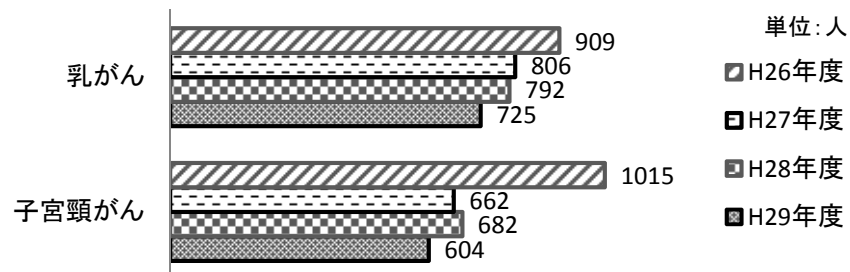
目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績（単位：人）	
			29年度	28年度
知識の普及	保健事業でのチラシ配布	・保健事業で大腸がんについてのパンフレットを配布し、啓発しました。	実施	実施
	各種団体への啓発	・まちぐるみ総合健診として、特定(基本)健診と合わせて受診に対する啓発を実施しました。	実施	実施
	広報紙、ケーブルテレビ	・後期高齢者医療保険加入者・国保加入の節目年齢の方にチラシを郵送し、受診勧奨をしました。	実施	実施
発生予防	健康展・ロビー展示	・乳がんについてパネル展示をしました。 ・大腸がんクイズラリーを実施しました。	実施	実施
	まちぐるみ総合健診時保健指導（生活習慣改善）	・がんの発生リスクについて、生活習慣改善指導時に、個別指導を実施しました。	実施	実施
がん検診の受診促進	胃がん検診	・まちぐるみ総合健診で胃透視を実施しました。	1,085	1,210
	胃の健康度チェック（ABC検診）	・胃の委縮度とピロリ菌の感染の有無を調べる血液検査を実施しました。（オプション検査）	604	738
	胸部検診（結核・肺がん・アスベスト）	・胸部レントゲン撮影を実施しました。 ・アスベスト健診、喀痰検査を実施しました。	3,594	3,676
	大腸がん検診	・便潜血反応検査（2日便）を実施しました。 ・特定年齢を対象に無料で実施しました。	2,998 うち節目 580	2,966 うち節目 288
	前立腺がん検診	・男性（特に50歳以上）を対象に、血液検査による血液中のPSA測定を実施しました。	1,003	1,067

がん検診受診者数の推移 単位：人

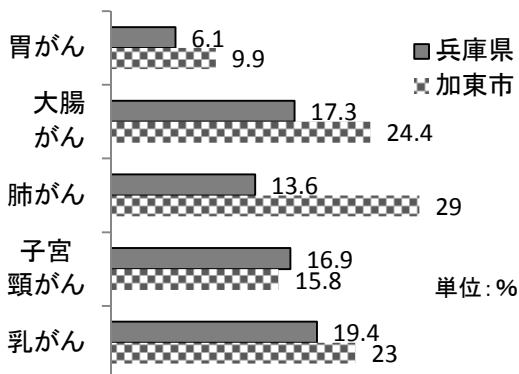


目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績(単位:人)	
			29年度	28年度
女性のがん検診の受診促進	子宮頸がん検診(集団5日間)	・20歳以上の偶数年齢を対象に実施しました。	447 うちクーポン0	464 うちクーポン9
	子宮頸がん検診(個別)	・個別検診は、加東市民病院で実施しました。	140	122
	子宮頸がん検診(クーポン)	・協力医療機関で特定年齢の方に実施しました。	17	96
	乳がん検診(集団18日間)	・40歳以上の偶数年齢を対象に実施しました。	584 うちクーポン47	604 うちクーポン58
	乳がん検診(個別)	・個別検診は、加東市民病院で実施しました。	91	73
	乳がん検診(クーポン)	・協力医療機関で特定年齢の方に実施しました。	50	115
	乳がん自己触診法の普及	・健康展で乳がん啓発コーナーを設置しました。 ・検診会場で自己触診法を指導しました。	実施	実施
精密検査の確実な受診	精密検査受診勧奨	・精密検査受診勧奨についてケーブルテレビで啓発しました。	実施	実施
	要精密者訪問・面接・電話	・がん検診要精密者に対して、電話や訪問等で受診勧奨を行いました。	実施	実施
	要精密未受診者勧奨通知	・各種がん検診の要精密未受診者に対して、郵送で受診勧奨を行いました。	実施	実施

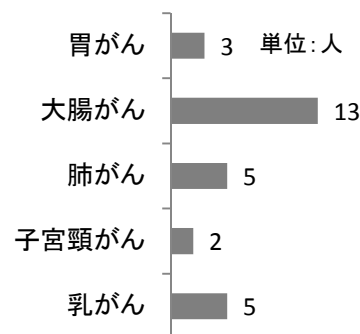
女性のがん検診受診者数の推移



がん検診受診率比較<平成28年度>



がん発見数<H27年度~H29年度>



3 生活習慣病の重症化予防

みんなの合言葉

かかりつけ医に何でも相談 良いコントロールで 合併症予防

みんなの目標

循環器疾患、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、糖尿病、CKD（慢性腎臓病）等について正しく理解するライフステージに応じた生活習慣病の予防や早期受診、治療の継続を行うことで、重症化を防ぐ

目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績（単位:人）	
			29年度	28年度
発症予防	まちぐるみ総合健診時保健指導	・特定保健指導は、特定(基本)健診受診者で、国民健康保険被保険者を対象に実施しました。	1,336	1,374
	健診結果説明会	・腹囲、BMIを基準に追加リスクにより、動機づけ支援（初回面接と評価）、積極的支援（初回面接、継続的支援、評価）対象者に分けて、生活習慣改善指導を行いました。	211	164
	特定保健指導 〈保険・医療課〉	・特定保健指導の対象者に結果説明会への来所を電話勧奨しました。（113人中34人来所）	159	183
	健康展 慢性腎臓病啓発コーナー	・NPO兵庫県腎友会会員に從事していただき、腎臓病のパネル展示と腎臓病の食事などのパンフレットを配布しました。	実施	実施
	肺年齢測定	☆結果説明会（社会場）で肺年齢測定を行いました。 ・健康展の会場において肺年齢測定を行いました。また、希望者には禁煙相談を行いました。	123	183
	COPD啓発	・後期高齢者医療受給者への通知、こどもさんさんチャレンジ事業参加者への通知に合わせて、COPDについて広く啓発しました。 ・肺年齢測定や禁煙相談と合わせて、個別に禁煙やCOPDについて啓発しました。	5,917	5,766
重症化の予防	慢性腎臓病ハイリスク者訪問指導	・新規の人工透析者の減少を目指して、まちぐるみ総合健診受診者のうち、慢性腎臓病のハイリスク者を対象に、訪問等による保健・栄養指導を行いました。	35	48
	血圧高値者個別指導	・まちぐるみ総合健診会場で、血圧高値者を対象に、血圧アドバイスを実施しました。 ・乳がん及び子宮頸がん検診会場で、血圧測定を実施し、血圧高値者に血圧アドバイスを実施しました。	1,381	1,277
	血糖高値者個別指導	・まちぐるみ総合健診会場で、血糖高値者を対象に個別相談を実施しました。	74	65
地域保健体制の推進	地域医療連絡会	・小野市・加東市医師会、行政関係課との連絡調整会を年1回、3月に実施しました。	実施	実施
	健康づくり推進協議会	・保健医療関係者、関係行政機関代表、地区組織団体代表、教育委員会関係、事業所等代表者、学識経験者で健康づくりに関する協議を行いました。	2回	2回
	平日・時間外救急・休日診療 〈小野市・加東市医師会〉	1. 休日診療状況 全受診者数 2,573人 (内訳) ア. 小野市・加東市内受診者数 2,137人 イ. その他の地域からの受診者数 436人 2. 内科系週日時間外診療状況 全受診者数 809人 (内訳) ア. 小野市・加東市の受診者数 708人 イ. その他の地域からの受診者数 101人	実施	実施

第2章 将来を担う次世代の健康と生涯現役社会づくり

1 妊産婦や乳幼児期からの健康づくりの推進（加東市母子保健計画）

みんなの合言葉

きずなで育む親子の健康「早寝 早起き 朝ごはん」

みんなの目標

妊産婦が安心して自分の望む妊娠・出産期を過ごすことができる
 子どもの健やかな成長発達や望ましい生活習慣を育む
 保護者が子どもの事故防止、適正な医療受診を行う
 思春期の子どもが健やかな生活習慣を身につけ、次世代の親へと成長する

目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績（単位：人）		
			29年度	28年度	
妊産婦や父親への支援	母子・父子健康手帳交付 ☆祖父母手帳交付	・保健師による面接を来所者全てに実施し、保健指導を実施しました。 ☆祖父母へ、育児情報を提供し協力を促進するため祖父母手帳を交付しました。	母子健康手帳379 祖父母手帳343	376	
	妊婦健康診査費助成事業	・妊娠期をより健やかに過ごしていただくため、妊婦健康診査費用を上限10万円として助成しました。	528	599	
	特定不妊治療費助成事業 不育症治療費助成	・特定不妊治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減するため、治療に要する費用を助成しました。 ・不育症の検査・治療にかかる費用を上限15万円の助成を開始し、周知に努めました。	66 不育症0	75 不育症2	
	☆新生児聴覚検査費助成	☆生まれつき聴覚に障害のある乳児を早期に発見し、適切な治療につなげるため新生児聴覚検査費用を全額助成しました。	出生数 325 検査実施 324	—	
	パパママクラス	・妊婦体験を通して父親に妊婦の大変さを感じてもらい、妊娠中や産後の家事、育児参加へのきっかけとなるように働きかけました。 ・個々の不安にも丁寧に対応し、妊婦の不安軽減に努めました。	4回 53組 103	4回 49組 96	
	妊娠・出産・子育て安心応援事業	・妊娠・出産・子育て安心パートナーを配置し、妊娠期から出産・子育て期へと、切れ目のない支援になるよう努めました。	妊婦訪問 28 電話 90 面接 616	妊婦訪問 28 電話 140 面接 541	
	母子訪問（新生児・乳幼児訪問）	・児の成長発達の確認、母親への育児支援を行いました。	1,091	1,099	
	母乳相談（月2回）	・助産師による母乳相談を実施し、授乳や乳児の体重増加などの個別の相談、支援を行うことができました。	実人数 82 延人数 104	実人数 65 延人数 73	
	産後ケア費用助成	・育児不安が強く、支援を必要とする方、家族等から産後に十分な援助が受けられない方に対し、産後ケアを実施し、産婦の休息を図ったり、育児技術の習得が行えるよう支援しました。	宿泊型	実人数 8 延日数 49	実人数 2 延日数 6
			デイサービス	実人数 0	実人数 0
乳房ケア			実人数 52 延回数 100	実人数 30 延回数 45	
子供の健やかな成長への支援	☆親子でほっとらんど〈児童館〉	☆乳児とその保護者、妊婦を対象に手遊びやふれあい遊び、絵本の読み聞かせなどを行い交流を深めました。	乳児24人 妊婦1人	—	

*受診率：受診者数／健診対象者数

目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績(単位:人)	
			29年度	28年度
子供の健やかな成長への支援	4か月児健診	<ul style="list-style-type: none"> 4か月児、1歳6か月児及び3歳児健診を実施し、疾病や発達の遅れ等の早期発見及び健やかな成長に向けて、育児の支援を行いました。 未受診者に対しては、電話や訪問で受診勧奨を行い、対象者の全数把握に努めました。 	338 *受診率 98.5%	377 *受診率 99.0%
	1歳6か月児健診		359 *受診率 97.8%	351 *受診率 98.6%
	3歳児健診		310 *受診率 98.7%	362 *受診率 98.9%
	離乳食もぐもぐ教室	<ul style="list-style-type: none"> 月に1回、4～6か月児の保護者を対象に離乳食の講習をしました。 	99	97
	10か月児相談	<ul style="list-style-type: none"> 児の動きが活発になる時期であり、運動発達の確認を行ったり、離乳食後期の試食や指導を行いました。 母子保健推進員によるミニ講話や子どもの視野外体験などを実施し、事故予防の啓発に努めました。 	377 *参加率 95.2%	340 *参加率 96.6%
	2歳児育児教室	<ul style="list-style-type: none"> 食べられるものの種類が増え、むし歯になりやすいこの時期に、食事やおやつ摂り方・歯科衛生士によるブラッシング指導を行いました。 	307 *参加率 91.6%	299 *参加率 88.7%
	子育て何でも相談	<ul style="list-style-type: none"> 就学前までの子どもの保護者を対象に、身体測定、保健師や栄養士が育児・食事の相談を行いました。歯科衛生士による歯科相談を実施し、う歯予防の啓発に努めました。 	724	775
こどもさんさんチャレンジ(早寝早起き朝ごはん)	<ul style="list-style-type: none"> 保育所、幼稚園及び認定こども園との連携を図り、子どもが健やかに育つ環境づくりとして、年長児を対象に「早寝早起き朝ごはん運動」を実施しました。 3週間の取組状況や親の感想などの記録表(チャレンジシート)を配付、回収しました。市内の小中学校もチャレンジしました。 	年長児 349 回収率 82.8%	年長児 295 回収率 83.6%	
支援が必要な子どもや育てにくさを感じる親への寄添う支援	未熟児訪問指導	<ul style="list-style-type: none"> 児の成長発達の確認、母親への育児支援を行いました。 	20	23
	養育支援ネットによる支援	<ul style="list-style-type: none"> 産科医療機関等との連携により、未熟児等ハイリスク児や養育支援を必要とする家庭への支援を行いました。 	37	33
	保育園等巡回相談(発達サポートセンター)	<ul style="list-style-type: none"> 保育園等から支援が必要な児の関わり方について相談があったケースに対し、北はりま特別支援学校コーディネーターと共に訪問し、児の観察及び助言を行い、必要な場合は発達相談につなげました。 	(定期) 36回 163 (個別) 7回 7	5回 32
	子どもの発達・何でも相談(発達サポートセンター)	<ul style="list-style-type: none"> 言語・運動発達をはじめ、『落ち着きがない』『学習についていけない』『友達とのトラブルが多い』などの相談に対し、専門家による相談・診察を実施しました。 	実人数 277 延人数 290	実人数 224 延人数 236
	ナーサリールーム(発達サポートセンター)	<ul style="list-style-type: none"> 早期に小集団に入ることが望ましい児を対象に、療育教室を実施しました。月2回、子どもの心身の発達を促せるよう、からだを使った遊びや手先を使う工作等を行いました。 	実人数 14 延人数 236	実人数 16 延人数 231
	育児何でもダイヤル相談	<ul style="list-style-type: none"> 育児や子どもの成長、発達について電話で相談に応じました。 	932	1,329

*参加率:参加者数/教室・相談対象者数

目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績(単位:人)	
			29年度	28年度
支援が必要な子どもや育てにくさを感じる親への寄り添う支援	5歳児発達相談(アンケート・相談)	・5歳になる子どもの保護者を対象に、保育園、認定こども園及び幼稚園を通じアンケートを実施し、集団生活や対人関係における課題等を把握するとともに、子育ての困難感や悩みについて支援しました。	362 うち新規相談13 回収率100%	345 うち新規相談5 回収率99.7%
地域全体による子育て支援	母子保健連絡会	・乳幼児の発育発達に関する問題を把握、検討し、母子保健事業を円滑かつ効果的に推進するために、教育委員会、保育園、幼稚園、その他母子保健関係機関職員と連絡会を開催しました。 ・乳幼児の事故予防対策について研修とグループワークを行いました。	8月	7月
	母子保健推進員連絡会	・母子保健推進員は、親子の健康保持増進等のため活動を行いました。(14人) ・活動の連絡調整のため、会議を開催します。	実施	実施
	母子保健事業従事者連絡会(保健師・看護師・歯科衛生士)	・母子保健事業従事者ととともに、事業運営の向上を目指し、実績報告や意見交換を行ったり、新しい知識や必要なスキルの習得を目的に開催します。	実施	実施
	こども発達支援連絡会(発達サポートセンター)	・障害児及び障害のあることが予見される児やその保護者に対し、早期にそれぞれのライフステージに応じた適切で一貫した支援を実施することを目的に開催しました。	実施	実施
	サポートファイル作成(発達サポートセンター)	・就園・就学・進学を控えた個別支援の継続が必要な児を対象に、これまでの様子や支援方法をまとめたものを作成し、学校の担任等、次に関わる関係者に引き継ぎました。	(新規作成数)実施69	33(健康課で実施)
	健康展	・元気応援隊が従事し、「早寝早起き朝ごはんまちがいさがし」や「手洗いパズル」を行いました。	383	400
	主任児童委員懇談会<子育て支援課>	・社、滝野、東条の地域ごとに、乳幼児健診未受診者など、地域でのつながりや見守りが必要な家庭について、情報共有を行いました。	3地域8回	3地域12回
虐待予防対策	子育て支援プラン検討会	・出産前から支援を行うことが特に必要と認められる妊婦や、養育に問題のある家庭に対し、子育て支援課と今後の支援方法について検討や、情報交換をしました。	12回 検討数151	12回 検討数133
	要保護児童対策地域協議会<子育て支援課>	・児童虐待、非行及び不登校などの要保護児童に関する情報交換を行い、要保護児童やその保護者に対する支援内容を協議しました。	実施	実施

評価指標	H29年度目標値	実績	H29年度達成率
新生児聴覚検査受診率	100%	99.7%	99.7%
ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親の割合(4か月児)	90%	85.7%	95.2%

2 こころの健康づくり

みんなの合言葉

話そうよ 自分の悩み こころの声

みんなの目標

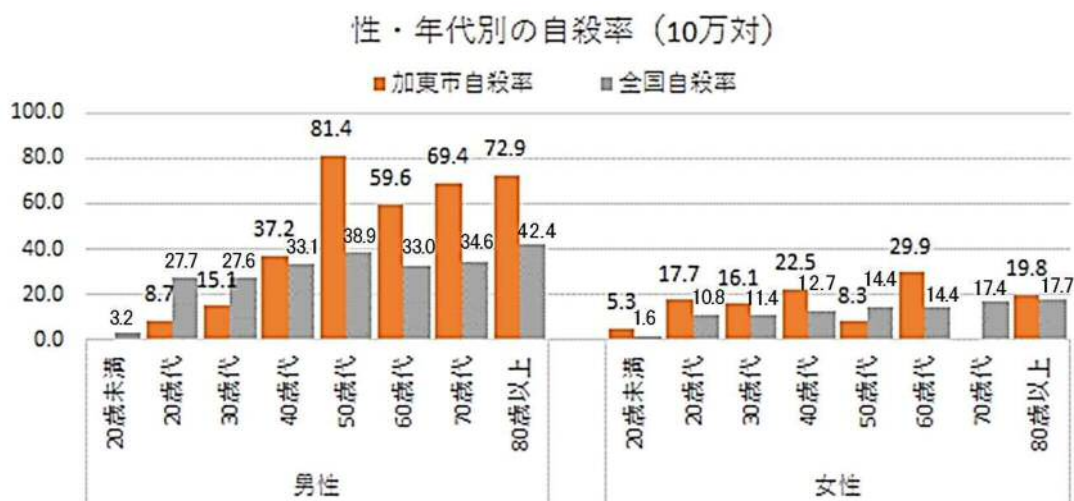
こころの健康づくりやうつ病予防について理解し、セルフコントロール、ストレス対処法を身につける
 悩みを気軽に相談し、早期に支援を受けることができる
 働く世代が悩みを気軽に家庭や職場、地域に相談し、うつや自殺を予防する
 悩みの相談やうつ、自殺予防などに対して、地域での適切かつ継続的な支援を受けることができる

目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績（単位:人）	
			29年度	28年度
こころの健康づくりの啓発	広報紙、ケーブルテレビ	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙やケーブルテレビ等を通じ、自殺の減少を目的に、「いのち」を大切にしているこころの健康づくりの大切さを啓発しました。 ・自殺対策予防週間や自殺対策強化月間に啓発を行いました。 	実施	実施
	こころの体温計（ホームページ）	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ上にメンタルヘルスチェックシステムを設置。 ・こころの健康ホットダイヤルを掲載したチラシを作成し配布しました。 ・若い世代がアクセスし、相談窓口を知ることができるよう、母子保健事業や保育園等にも配布しました。 ・各種団体や各種講演会開催時に啓発用チラシ等を配布しました。 	こころの体温計 総アクセス数 8,907	こころの体温計 総アクセス数 11,518
	☆こころの相談窓口の啓発	☆まちぐるみ総合健診申込書にこころの相談窓口を掲載し、20才以上の全世帯に配布しました。	実施	—
相談体制の充実	妊産婦・新生児訪問産後うつ質問票	<ul style="list-style-type: none"> ・うつ病によく見られる症状を、質問にしたもので、保健師が訪問時にうつ傾向にある産婦をスクリーニングし、支援しました。 	実施	実施
	こころの健康ホットダイヤル	<ul style="list-style-type: none"> ・こころの健康について、悩みや不安のある人からの電話相談を行いました。 ・希死念慮が確認できた場合には、加東健康福祉事務所との連携を図り、検討会を開催するなど、技術支援を受けました。 	124	143
	産後ママのリフレッシュ講座と相談会	<ul style="list-style-type: none"> ・保健師による「メンタル面でのセルフケア」についての講話とグループワーク、ハンドマッサージ、相談会を行いました。 ・生活問題、就労問題、子育て支援等についての総合相談会を同時に開催することで、早期に支援者とつながる機会となりました。 	2回 講座44 相談36	2回 講座35 相談29
	こころの健康づくりネットワーク会議	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺対策を効果的に実施、推進するための庁内連携の組織による会議を実施しました。 ・「加東市のこころの健康の現状と課題」、「自殺の危険の高い子どもへの対応」、「子どもに伝えたい自殺予防」と題して研修を庁内会議委員以外にも教職員等を対象に実施しました。 	3回 95	3回 100
うつ・自殺予防対策	うつ、自殺未遂者への相談支援	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関の主催するケース検討会に参画し、連携して支援を行いました。 ・加東健康福祉事務所、医療機関との連絡調整を行いました。 	実施	実施

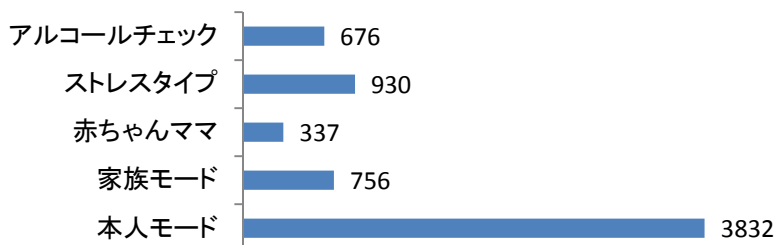
目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績（単位:人）	
			29年度	28年度
地域のネットワークの構築	ゲートキーパー研修 （こころの健康づくりネットワーク研修）	<ul style="list-style-type: none"> ・民生児童委員、婦人会等各種団体リーダー、小中学生保護者、市民、庁内会議委員を対象にゲートキーパー研修として学校支援カウンセラー・臨床心理士による講演を行いました。 ・テーマ『こどもの心を聴ける人になろう』 ・アンケート結果では、「役に立つ」が約10割を占め、子どもの様子に気づき、話を聴くことの大切さについて理解が深まりました。 	62	86
	ゲートキーパー研修 ☆（加東市民病院・ケアマネ連絡会）	<ul style="list-style-type: none"> ・『「生きる」を支える～自死予防のネットワークづくり』をテーマに、講話とグループワークを行いました。居宅介護支援事務所など18機関の参加がありました。 	41	—
	ゲートキーパー研修 （こころの健康づくり企業研修）	<ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康の維持に取り組むため、保健師の講話『心、元気ですか？～気づきと傾聴～』、実技『心と体すっきりリラックスヨガ』を行いました。 	32	53

性・年代別（H24～28年平均）

自殺総合対策推進センター



こころの体温計アクセス件数＜H29年度＞



3 高齢者への介護予防の推進

みんなの合言葉

声かけあって介護予防 高齢者の元気がささえるまちづくり

みんなの目標

高齢者がいきがいをもって就労や趣味活動、ボランティア活動ができる
 自ら要介護状態となることを予防し、健康の維持・増進に取り組む
 地域のあらゆる人々が、高齢者を支え、介護予防を実践する
 認知症について理解を深め、認知症の人や家族が安心して暮らすことができる

目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績	
			29年度	28年度
高齢者のいきがいがづくりの促進	高齢者大学 〈公民館事業〉	・高齢者大学の講座に合わせて、熱中症対策、健診受診促進についてのチラシ配布や説明を行いました。	実施	実施
	まちぐるみ総合健診 〈保険・医療課〉	・後期高齢者医療保険加入者については、無料で実施しました。	実施	実施
	シルバー人材センター	・熱中症対策、健診受診促進についての啓発を行いました。	—	実施
介護予防の充実	歯周病検診	・まちぐるみ総合健診会場において、検診を実施しました。	実施	実施
	地域健康サロン	・地域で高齢者がいきいきと過ごせるために、介護予防、健康づくりの講話及び健康チェックを行いました。	9回 148 シニア9回 185	11回 225 シニア10回 183
	介護予防サポーター 〈高齢介護課〉	・介護予防サポーター養成講座を開催し、活動の場の提供を行いました。	5回 101 (累計養成数)	5回 93 (累計養成数)
地域の介護予防の促進	かとうまちかど体操教室 〈高齢介護課〉	・かとうまちかど体操教室の未実施地区に対する普及啓発及び実施地区の継続運営支援を行いました。	実施会場 56か所 うち新規 6か所	実施会場 51か所 うち新規 10か所
	いきいきサロン、老人クラブ活動 〈社会福祉協議会〉	・いきいきサロンや老人クラブ活動を、関係機関との連携のもとに支援しました。	実施	実施
認知症の人や家族への支援	認知症タッチパネルチェック 〈高齢介護課〉	・まちぐるみ総合健診会場において、物忘れ相談プログラムを実施し、軽度認知障害の早期発見、早期支援に取り組みました。	719	819
	地域ケア会議 〈高齢介護課〉	・地域ケア会議での検討を通じて、個別支援の取組を重ね、地域の実情に応じたネットワークの構築を進めました。	実施	実施
	認知症サポーターの養成 〈高齢介護課〉	・認知症になっても住み慣れた地域で安心して自分らしい生活が送れるように、見守り、支える人を増やしました。 (認知症サポーター総数4,604人)	301	296

4 健康を支え守るための社会環境の整備

みんなの合言葉

地域ぐるみが 健康のかぎ みんなが「元気応援隊」

みんなの目標

一人ひとりの社会参加を通じて、地域の支え合い・つながりを深め、企業、民間団体等と連携のもと、健康づくりに主体的に取り組む

目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績（単位：人）		
			29年度	28年度	
地域のつながりの強化	健康づくりと介護予防セミナー	・「健康づくり」や「介護予防」を楽しく学び、健康でしあわせに暮らせるまちづくりを目指したセミナーを、高齢介護課と合同で実施しました。	285	254	
	自主防災組織の育成 ＜防災課＞	・自主防災組織が主体的にAEDの使用訓練や救護訓練等を行うことで地域住民の生命や健康を守ることが出来る組織としても育成を行うことができました。	15団体 683	28団体 1,481	
	小地域福祉活動 ＜社会福祉協議会＞	・社会福祉協議会では、各地区で地域福祉活動を推進していただくための相談や活動支援をしました。各地区でのふれあいサロン、カフェや地域住民の交流行事などの開催を通じて、住民同士のつながりや助け合いを深めていただきました。	実施地区 77/98	実施地区 75/98	
	ゲートキーパー養成	・こころの健康づくりネットワーク研修等で、悩みを抱えた人に気づき、見守り、適切につなげることができる人材を育成しました。	実施	実施	
	健康展		・いずみ会による減塩アンケートと減塩啓発パンフレットを配布しました。	100	23
			・骨量測定を行い、骨粗しょう症予防の指導を行いました。	123	176
			・血圧測定と健康相談を行いました。	113	205
			・ハンドトリートメントと併せて、乳がんの啓発を行いました。	56	64
			・スモーカーライザーで一酸化炭素濃度を測定し、禁煙指導をしました。	3	7
			・肺年齢を測定し、COPDの啓発を行いました。	33	183
健康づくりを目的とした主体的な活動への支援	元気応援塾 元気応援隊交流会	・『いま、知っておきたい生活習慣病の重症化予防』について医師の講演会を開催しました。 ・『プラスステイクサイズで健康寿命を延ばそう』の実技を行いました。 ・元気応援隊交流会では、健康づくりの正しい知識の習得と仲間作りを支援します。	3回 130	兵庫県健康大学 講座 8回 1,268	
	元気応援隊活動 塩分チェックシート 健康展 こころの健康づくりPR	・乳幼児から高齢者までの健康づくりを推進するため、健康づくりを推進するリーダー（元気応援隊）を育成し、市民主体の健康づくりの企画・実践を支援しました。 ・元気応援隊活動の普及のため、パンフレットを作成し配布しました。	元気応援隊数 128	元気応援隊数 104	
	サンサンサポーター活動	・自らが学んだ知識や経験を身近な人に伝え、サンサンの輪を広げる啓発活動をケーブルテレビや口コミを通じ行いました。	サポーター数 97	サポーター数 96	
	サンサンチャレンジ協賛店	・サンサンチャレンジを市民に啓発するとともに、参加者に独自の特典を提供する店舗を募集し、協賛していただきました。	72店舗	71店舗	

元気応援隊の主な活動内容（登録数128人） 活動者数 実人数44人 延人数75 平成29年度

啓発項目	主な内容	人数	配布・啓発数
健康づくり	元気応援隊啓発	2	40
生活習慣病予防	まちぐるみ健診会場等での大腸がん検診啓発、ヘルスアップ教室等での生活習慣病予防、健診受診促進の講話、チラシ配布	11	1,072
健康展クイズコーナー	子どもの健康コーナー（早寝早起き朝ごはん、感染症予防等） 血圧間違い探し、大腸がんクイズラリー	8	579
子どもの事故予防チェック	乳幼児期に起こる事故についての自己チェックリストの実施と講話（母子保健事業会場）	12	377
こころの健康づくり	こころの相談窓口チラシ配布（地域、職場）	22	790
運動の推進	+10分（プラステン）の運動啓発	6	166
その他	歯と健康の講話、禁煙啓発ケーブルテレビ、サンサン啓発ケーブルテレビ、熱中症予防	14	397
計		75	3,421

評価指標	H29年度 目標値	実績	H29年度 達成率
元気応援隊人数	130人	128人	98.5%
元気応援隊活動回数	80回	75回	93.8%

第3章 栄養・運動・休養・飲酒・喫煙及び口腔に関する生活習慣の改善

1 栄養・食生活（加東市食育推進計画）

みんなの合言葉

健やかな一生は愛情たっぷり 食事から食で育む元気なかとう

みんなの目標

栄養バランスのとれた食事や野菜を摂取することの大切さへの理解を深める
 子どもや保護者が食育の重要性や知識を認識・習得し、家庭で実践する
 食生活改善推進員（いずみ会）や関係機関などが連携し、活発な地域の健康づくり活動を展開する

目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績（単位:人）	
			29年度	28年度
栄養バランスのとれた食事等に関する普及・啓発	まちぐるみ総合健診時栄養指導	・まちぐるみ総合健診会場で栄養士が個別相談を実施しました。	504	382
	健診結果説明会	・栄養士が健診結果の説明、個別相談を実施しました。	64	28
	訪問栄養指導	・対象者宅へ訪問し、改善目標を立て、改善できるように支援を行いました。	実施	実施
	加東サンサンチャレンジ食事講座	・減量のためのカロリーを抑えた食事やバランスのとれた食事について、調理実習を交えた講座を実施しました。	10	13
	ケーブルテレビを利用した料理番組（かとう3分クッキング）	・料理番組を放映しました。 ・メニューは、旬の食材を使い、自宅で簡単にできるものをいずみ会会員が考案しました。	番組数 8本	番組数 10本
	健康展	・減塩や野菜を使って料理の試食を実施しました。	315	—
正しい食習慣の定着への支援	パパママクラス	・妊娠中の食事についての講話、試食はいずみ会と協力し、実施しました。	103	96
	離乳食もぐもぐ教室	・4～6か月児の保護者を対象に講話、調理実習はいずみ会と協力し、実施しました。 ・個別相談を実施しました。	99	97
	子育て何でも相談	・栄養、食事についての講話と個別相談を実施しました。	724	775
	4か月児健診	・離乳食の必要性や進め方の講話と個別相談を実施しました。	338	377
	10か月児相談	・離乳食の進め方の講話や試食の提供、個別相談を実施しました。	377	340
	1歳6か月児健診	・栄養、食事についての個別相談を実施しました。	359	351
	2歳児育児教室	・講話（2歳児の食事について）、歯科衛生士によるブラッシング、個別相談を実施しました。	307	299
	3歳児健診	・栄養、食事に対する個別相談を実施しました。	310	362
	ナースリールーム 〈発達サポートセンター〉	・簡単クッキングを実施しました。	12	231
	食育ぱくぱく教室	・保育所や幼稚園、認定こども園でいずみ会と協力し、食育教室を実施しました。媒体を使用し、食の大切さを伝えました。 ・親子クッキングでは、親の子に対する食の大切さを学ぶ場となりました。（園児への食育教室4回 親子クッキング3回）また、だしパックを配布し、和食を身近に取り入れていただけるようにしました。	7回 490	8回 526
シニア料理教室	・地区公民館など料理教室でいずみ会と協力し、実施しました。 ・低栄養予防、高血圧予防、和食の推進などの講話、季節やテーマに応じたメニューでの調理実習を行いました。	9回 184	10回 183	

目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績(単位:人)	
			29年度	28年度
食生活改善推進員(いずみ会)活動の充実	会員研修	<ul style="list-style-type: none"> 料理教室や運動、移動研修会等を実施しました。 地域での活動時に必要な知識などを学習し、会員同士の交流する機会としました。 	8回 204 自主活動 11回 85	8回 182 自主活動 11回 82
関係機関、関連事業との連携強化	☆加東市学校食育推進会議 加東市食育推進委員会 〈学校教育課〉	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育課、各学校園、兵教大、学校給食センター、いずみ会、JA、連合PTA、社高校、健康課、農林課職員で開催しました。 食育の状況と課題について、学校、関係機関、地域の共通理解をし、食育推進に関する情報交換を行いました。 	実施	実施
	小学生チャレンジスクール 〈生涯学習課〉	<ul style="list-style-type: none"> 小学生を対象に、おやつづくり教室をいずみ会と協力し、実施しました。手軽に自宅で作れるメニューを取り入れました。 	1回 26	1回 32
	小学校オープンスクール クッキング 〈学校教育課〉	<ul style="list-style-type: none"> 小学校オープンスクール時に保護者対象の料理教室をいずみ会と協力し、実施しました。 実施校：社小、滝野東小 テーマ：「和食の良さを味わおう」 旬の食材を使った料理 ・地産地消 	2回 34	2回 45
	小学生食育教室 〈学校教育課〉	<ul style="list-style-type: none"> 「すがたをかえる大豆」の授業の一環で、小学3年生を対象に、自分たちで育てた豆で豆腐づくり体験や、校内で栽培したさつまいもを使ったおやつ作りをいずみ会と協力し、実施しました。 実施校：滝野南小・滝野東小・東条東小・社小 	7回 267	7回 172
	中学生食育教室 〈学校教育課〉	<ul style="list-style-type: none"> 東条中学校の2年生を対象に、調理実習を兼ねた食育教室をいずみ会と協力し、実施しました。(家庭科授業) テーマ：「地産地消」「野菜を食べよう」 	2回 60	5回 173
	社会福祉協議会、福祉施設等との連携	<ul style="list-style-type: none"> 給食サービスボランティア、特養施設おやつづくり教室、地区サロン事業等をいずみ会と協力し、実施しました。 	52回 1,404	53回 1,770
	生活支援サポーター 給食サービスボランティアの育成 〈社会福祉協議会〉	<ul style="list-style-type: none"> 食に係わるボランティアの育成として、研修会や勉強会を実施しました。 	2回 24	1回 13
	和食推進 〈学校教育課〉 〈子育て支援課〉 〈農林課〉 〈給食センター〉 〈社高校〉	<ul style="list-style-type: none"> 京都山ばな平八茶屋 第21代若主人 園部晋吾氏による和食講演会を実施しました。 保育園、幼稚園、認定こども園、小中学校及び一般市民に「かとう和食の日」啓発チラシを4,500枚配布しました。 	187	219

評価指標	H29年度 目標値	実績	H29年度 達成率
和食イベントの参加数〈講演会〉	200人	187人	93.5%

2 身体活動・運動

みんなの合言葉

今のあなたにプラス2000歩 プラス10分の筋力アップ

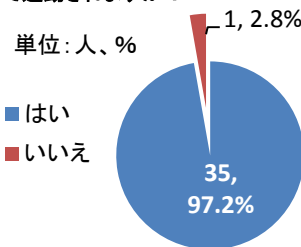
みんなの目標

身体活動や運動の重要性・効果について理解する
 地域の資源等を有効に活用し、地域ぐるみで運動に取り組む
 認知症について理解を深め、認知症の人や家族が安心して暮らすことができる

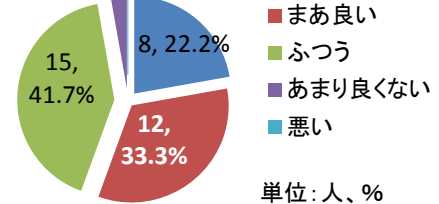
目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績（単位:人）	
			29年度	28年度
身体活動や運動に関する情報提供	楽しく勇躍体操、サンサンエクササイズの普及	・ホームページ、ケーブルテレビで放映しました。 ・パンフレットを活用し、啓発しました。	実施	実施
	+10（プラステン）啓発	・ケーブルテレビで啓発しました。	実施	実施
	メール支援	・サンサンチャレンジ登録者に情報を提供しました。	実施	実施
日常生活における歩数の増加	加東サンサンチャレンジ運動講座	・自宅でも実践できる効果的なストレッチや筋力トレーニングを行いました。	21	22
運動習慣者の割合の増加	サンサンカフェ	・運動の実践についての情報交換やストレッチ、筋力トレーニングを行いました。	6回 55	7回 52
	ヘルスアップ教室	・10回コースで運動教室を開催しました。 ・グループワークで仲間づくりを行いました。 ・運動の継続化、習慣化に向けて自宅でできるストレッチ体操を行いました。	実人数 53 延人数 398	実人数 40 延人数 312
	ヘルスアップ教室自主教室支援教室	・ヘルスアップ教室終了後も地域で自主的に運動ができるように支援するための教室を6回開催しました。（☆スカイピア、Bio2階多目的ホール）	5回 実人数36 延人数126	6回 実人数59 延人数214
運動しやすいまちづくり・環境整備	ヘルスアップ教室自主教室	・ヘルスアップ教室後の自主教室（週1回）です。 ・仲間づくりや運動の習慣化を目指して、教室が継続できるように支援しました。	5か所	3か所
	かとうまちかど体操教室<高齢介護課>	・身近な地域での高齢者の運動の場として、取組を支援しました。	実施	実施
	オールかとうスポーツデイ<生涯学習課>	・体力測定を年3回開催しました。血圧測定、健康相談を行いました。	104	153
	ふれあいハイキング<生涯学習課>	・サンサンチャレンジの交流会として位置づけ、参加者の交流と運動についての啓発を行いました。	実施	実施
	加東伝の助マラソン大会<生涯学習課>	・体力づくり、健康意識の高揚を目的に県立播磨中央公園園内コースで実施しました。	実施	実施

自主教室		
	開始年度	登録者数
スカイピア	H26	123人
社公民館	H27	46人
武道館	H28	44人
東条公民館	H29	22人

教室終了後、継続して運動されますか？



教室開始時と比べて、現在の健康状態はいかがですか？



3 休養

みんなの合言葉

夜更かし避けて良い睡眠 からだもこころもリフレッシュ

みんなの目標

十分な睡眠やストレスと上手に付き合うことで心身の疲労の回復を図り、こころの健康を保つ

目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績（単位:人）	
			29年度	28年度
睡眠の重要性の普及・啓発	広報紙・ケーブルテレビ	・睡眠12か条を啓発しました。	実施	実施
	まちぐるみ総合健診時保健指導 特定保健指導	・保健師が健康アドバイスコーナーで366人に個別相談を行いました。	実施	実施
	地域健康サロン	・睡眠やこころの健康をテーマに保健師が講話を行いました（睡眠12か条啓発）	9回	6回
	早寝・早起き・朝ごはん	・こどもさんさんチャレンジで、早寝・早起き・朝ごはんの啓発をしました。	実施	実施
	母子健康手帳交付時面接、乳幼児健診時指導	・妊娠中や子育て中の睡眠不足に対する個別相談を行いました。 ・子どもの生活リズムの獲得についての相談に応じました。	実施	実施

4 飲酒

みんなの合言葉

アルコールは 1日20グラムを目安として 楽しいおしゃべり

みんなの目標

飲酒が心身におよぼす影響を正しく理解し、適正な飲酒に努める
未成年者の飲酒による健康被害について理解し、未成年者の飲酒を防止する
妊娠中の飲酒の影響について理解し、妊婦の飲酒を防止する
アルコール関連問題について適切な相談支援を受けることができる

目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績（単位:人）	
			29年度	28年度
適正飲酒の啓発	こころの健康づくりネット ワーク研修	・アルコール依存が、自殺のリスク因子であることを研修を通じて参加者に啓発しました。	実施	実施
	こころの健康づくり研修 （企業）	・アルコールによるストレス解消の弊害について研修を通じ、参加者に啓発しました。	実施	実施
	広報紙、ケーブルテレビ	・適正飲酒について啓発しました。	実施	実施
	まちぐるみ総合健診結果説明会	・自分のアルコール体質を知るため、アルコールパッチテストを行いました。	実施	実施
未成年者の飲酒による健康被害の啓発	飲酒防止教育 〈学校教育課〉	・小学5～6年、中学1～3年において、アルコールによる健康被害について学習しました。	実施	実施
妊娠中の飲酒をなくす	母子健康手帳・父子健康手帳の交付時保健指導	・妊娠中の飲酒による胎児アルコール症候群についての説明や、飲酒の状況を確認しました。	実施	実施
アルコール関連問題に対する早期発見と早期介入	まちぐるみ総合健診保健指導 特定保健指導	・多量飲酒者に対して個別相談を行いました。	実施	実施
	こころの健康づくり相談窓口 チラシの作成配布	・アルコール関連の相談窓口を掲載したチラシを作成し、配布しました。	実施	実施

5 喫煙

みんなの合言葉

禁煙は自分のため まわりの大切な人のため

みんなの目標

喫煙のおよぼす悪影響について理解し、多くの疾患のリスクの低減を図る
 未成年者の喫煙による健康被害について理解し、喫煙を防止する
 妊娠中の喫煙の影響について理解し、妊婦が喫煙の影響を受けないように配慮する
 子育て世代における喫煙が子どもにおよぼす影響を理解し、禁煙、分煙する

目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績（単位:人）	
			29年度	28年度
喫煙率の減少	広報紙、ケーブルテレビ	・禁煙のメリット、禁煙週間について啓発しました。	実施	実施
	まちぐるみ総合健診時保健指導	・まちぐるみ総合健診時に、禁煙希望者に一酸化炭素濃度測定を行い、保健師が個別の相談に応じました。	73	81
	禁煙週間	・禁煙週間を設定し、保健師が個別の相談に応じました。 ・禁煙希望の高齢者（まちぐるみ総合健診受診票より）に禁煙週間チラシを郵送しました。	相談数 66	相談数 20
	COPD啓発・肺年齢測定	・健康展・結果説明会（社会場）において肺年齢測定を行い、COPDの啓発を行いました。 ・まちぐるみ総合健診受診者のうち、禁煙希望者に案内送付しました。	123	183
	特定保健指導 ＜保険・医療課＞	・喫煙者の禁煙意思を確認し、電話支援、訪問支援により相談支援を行いました。	実施	実施
未成年者の喫煙による健康被害の啓発	社高校出張講義	・看護医療類型出張講義において、受動喫煙や喫煙の害について高校生に伝えました。	34	31
	喫煙防止教育 ＜学校教育課＞	・小学5～6年、中学1～3年において、受動喫煙、喫煙による健康被害について学習しました。	実施	実施
妊娠中の喫煙をなくす	母子健康手帳・父子健康手帳の交付時保健指導	・喫煙の有無と受動喫煙の機会の有無を把握し、必要な情報提供や禁煙指導を行いました。 ・喫煙を継続している妊婦については、妊娠・出産・子育て安心パートナーが、電話でのモニタリングを行い、禁煙支援をしました。	母子手帳 交付人数 379	376
子どもへの喫煙による影響をなくす	まちぐるみ総合健診時保健指導	・健診時等の禁煙指導を実施する際には、副流煙の害などについて詳しく説明しました。	実施	実施
	各乳幼児健診、教室		実施	実施
受動喫煙のないまちづくり	各乳幼児健診、教室	・受動喫煙のないまちづくりのチラシを配布しました。	実施	実施

6 歯・口腔

みんなの合言葉

受けようよ 年に2回は 歯の健康チェックと大掃除

みんなの目標

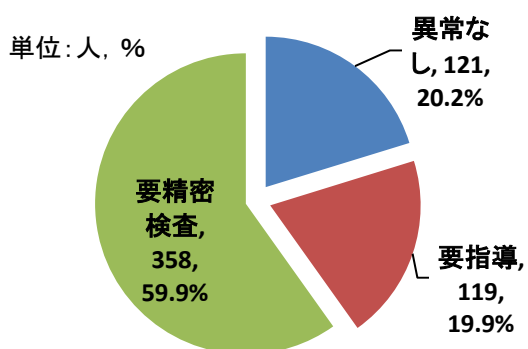
歯・口腔の健康に対する正しい知識をもち、歯周病等の歯科疾患を予防する
学校・職場・地域・医療機関等で、ライフステージに応じた歯科保健サービスを受けることができる

目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績（単位：人）	
			29年度	28年度
歯・口腔に関する正しい知識の普及・啓発	広報紙・ケーブルテレビ	・「歯と口の健康週間」、「歯の健康づくり」、「歯と口の健康週間」を啓発しました。	実施	実施
	健康展	・唾液でむし歯危険度チェック（RDテスト）を行いました。	68	68
		・歯科衛生士による噛むカムチェックガムで噛む力や噛み方の指導や歯科相談を行いました。	60	78
	いい歯の日イベント 〈小野加東歯科医師会〉	・小野加東歯科医師会主催で「いい歯の日イベント」として歯科検診・指型模型・フッ素塗布が、秋のフェスティバル会場で開催予定でしたが台風のため中止となりました。	実施なし (台風で中止)	489
	母子健康手帳及び父子健康手帳交付、面接	・妊娠期の歯科保健、かかりつけ歯科医の必要性について保健師が個別指導を行いました。	379	376
	地域健康サロン	・地区公民館で開催するサロンにおいて、歯科衛生士の講話（歯周病予防、口腔ケア、嚥下）を行いました。	1回 13	1回 11
	かみかみ百歳体操 〈高齢介護課〉	・かとうまちかど体操教室で、参加者がかみかみ百歳体操（口腔体操）を行いました。	24会場	24会場
	歯つらつ講座 〈高齢介護課〉	・歯科衛生士、保健師とかみかみ百歳体操のポイントや噛む力等について講話を行いました。	6回 91	5回 83
乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加	4か月児健診	・生活リズムや離乳食、歯の清潔等について問診し、母自身が歯の健康について、関心や知識が持てるように指導を行いました。	338	377
	10か月児相談		377	340
	1歳6か月児歯科健康診査	・歯科健康診査として、歯と口腔の健康チェックや生活習慣なども含めた歯科保健指導を実施しました。	359 *有病率 0.6%	351 *有病率 0.9%
	2歳児育児教室	・むし歯になりやすいこの時期に、食事やおやつのととり方や歯科衛生士によるブラッシング指導を行いました。	307	299
	3歳児歯科健康診査	・歯科健康診査として、歯・口腔の健康チェックや生活習慣なども含めた歯科保健指導を実施しました。	309 *有病率 7.8%	362 *有病率 13.3%
	子育て何でも相談	・歯科衛生士による口腔衛生指導を年2回実施し、個別の相談に応じたことで、育児の様々な悩みが軽減しました。	78	39
	歯科健診 (子どものむし歯チェック)	・まちぐるみ総合健診時、子どものむし歯チェックの機会として、歯科健診を実施しました。	35	26

* 有病率：1本以上むし歯を持つ方の数／受診者数×100

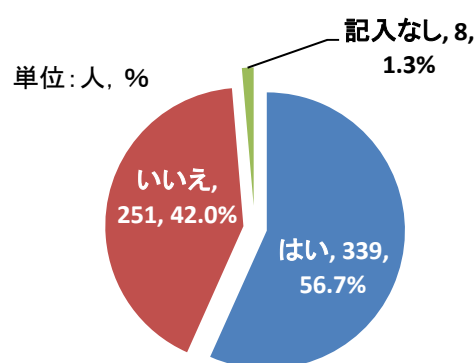
目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績(単位:人)	
			29年度	28年度
乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加	保育園・認定こども園歯科健診 〈子育て支援課〉	・保育園・認定こども園において、歯、口腔の疾病及び異常の発見として、歯科健診を実施しました。	5歳児 289	5歳児 273
	幼稚園歯科健診 〈子育て支援課〉	・幼稚園において、歯、口腔の疾病及び異常の発見として歯科健診を実施しました。	23	39
	小・中学校歯科健診 〈学校教育課〉	・小中学校において、歯、口腔の疾病及び異常の発見として歯科健診を実施しました。	小学生 1,915 中学生 927	小学生 1,910 中学生 966
歯科健診の受診促進	歯周病検診(16日間)	・まちぐるみ総合健診と併せて、歯周ポケットの測定等歯周病検診を598人に実施し、要精密検査の方358人(59.9%)に歯科医院の受診を勧めました。 ・要精密判定の方の受診結果を把握しました。(47.8% 受診済みの回答あり)	598	568
	広報紙、ケーブルテレビ	・歯科健診の受診の必要性を啓発しました。	実施	実施
	母子健康手帳及び父子健康手帳交付、面接	・妊娠期の歯科保健、かかりつけ歯科医の必要性について、保健師が個別指導を行いました。	379	376
歯科保健体制の整備	歯科保健連絡会	・小野加東歯科医師会と庁内関係課による連絡会を開催しました。 ・情報交換を行い、課題や今後の方向性について検討しました。	8月	8月
	年末年始歯科診療 〈小野加東歯科医師会〉	・小野加東歯科医師会により年末年始休日診療が行われました。	22	21

歯周病検診結果



判定結果(全体) 598名

過去1年間に歯科検診を受診しましたか？



第4章 健康危機における健康確保対策

みんなの合言葉

感染症予防 手洗い うがい 咳エチケット 予防接種も忘れずに

みんなの目標

ふだんから感染症予防について理解を深め、発生の動向を把握し、予防行動をとる
 関係機関が感染症や災害の発生時に、相互に連携して適切な初動対応を行う
 早期に必要な感染症の検査や健康診断、保健指導を受けることができる
 市民が予防接種の方法について正しく理解し、適切に予防接種を受けることができる

目標達成に向けた推進施策	主な保健事業	具体的内容及び成果と課題	実績（単位:人）	
			29年度	28年度
感染症に関する知識の普及・啓発	広報紙 ケーブルテレビ 個別通知	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種法に基づく定期予防接種を、広報等で接種勧奨を実施しました。 ・日本脳炎、二種混合、麻しん風しん混合の未接種者及び高齢者肺炎球菌予防接種対象者に、個別通知をしました。 	実施	実施
	まちぐるみ総合健診	<ul style="list-style-type: none"> ・受診者全員に手洗い、うがい、咳エチケットのチラシ配布等を行いました。 	実施	実施
	母子保健事業での健康教育	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防、予防接種について周知しました。 	実施	実施
感染症や災害時等の連携体制の構築	新型インフルエンザ等特定接種の登録	<ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等対策の実施に携わる公務員の人数及び接種実施医療機関名を厚生労働省の「特定接種管理システム」に登録しました。 	実施	実施
	兵庫県広域災害・救急医療システム運用訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・県が実施する山崎断層帯地震の伝達訓練に参加しました。 ・県広域災害・救急医療情報システムに登録しました。 	1回	1回
	☆避難所体験訓練 <防災課>	<ul style="list-style-type: none"> ・スカイピアにおいて1泊2日の訓練が実施されました。 ・体調チェック、エコノミークラス症候群の予防体操、感染症予防の啓発を行いました。 	5組 12人	—
	災害時、備蓄品の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・保健事業参加者に保存食のサンプルと備蓄品チェックリストを配付し、感染症や災害発生時の予防対策について啓発する。 	812	—
	地域医療連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・小野市・加東市医師会と連携について協議します。 	3月	3月
	感染症相談窓口の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種や感染症についての相談や問い合わせに応じました。 	実施	実施
感染症に対する相談体制の充実	予防接種に関するチラシ配布	<ul style="list-style-type: none"> ・母子健康手帳交付時に、予防接種チェック表を配付。また、麻しん風しん混合2期の勧奨チラシを保育園、幼稚園及び認定こども園に配布しました。 	実施	実施
	母子保健事業での個別指導	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診で個別の相談に対応しました。 	実施	実施
	定期予防接種の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種法に基づくワクチンを、法定上で規定する対象者、回数等を個別接種で実施しました。 	P22 参照	
	任意予防接種の助成	<ul style="list-style-type: none"> ・風しん（麻しん風しん混合）及び23価肺炎球菌ワクチンを助成しました。 ・特定の条件を満たした方に対して、払い戻し（償還払い）手続きでの助成を実施しました。 	P23 参照	

予防接種の実施状況

◆ 子どもの定期予防接種一覧

予防接種名	接種回数	実績（単位：人、接種率％）		対象者
		29年度	28年度	
ヒブ（初回免疫、追加免疫）	4	1,384 100.4%	1,489 110.5%	生後2～60か月に至るまで
小児用肺炎球菌（初回免疫、追加免疫）	4	1,384 100.4%	1,502 111.5%	生後2～60か月に至るまで
B型肝炎	3	1,067 104.3%	661 64.6%	平成28年4月1日以降に出生した方で、生後1歳に到るまで
四種混合、二種混合（1期初回、1期追加）	4	1,383 100.3%	1,504 111.7%	生後3～90か月に至るまで
不活化ポリオ（初回、追加）	4	10	8	生後3～90か月に至るまで
BCG	1	342 100.3%	369 108.2%	生後1歳に至るまで
麻しん風しん混合（1期）	1	378 106.2%	359 110.8%	生後12～24か月に至るまで
麻しん風しん混合（2期）	1	328 95.3%	320 92.2%	小学校就学前までの1年間（年長に相当する児）
水痘	2	697 97.9%	670 103.4%	生後12～36か月に至るまで
日本脳炎（1期）	3	1,045 104.3%	950 88.9%	生後6～90か月に至るまで
日本脳炎（2期）	1	300 81.3%	299 87.2%	9歳以上13歳未満
日本脳炎（特例対象者）	延4	248	263	（※1）
二種混合（2期）	1	273 71.8%	299 79.9%	11歳以上13歳未満
子宮頸がん予防	3	7	1	中学1年生～高校1年生に相当する女子

（※1）日本脳炎予防接種の特例対象者について

特例① 平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの方

→20歳になるまでの期間で、最大4回接種可（1期及び2期の未接種分）

特例② 平成19年4月2日から平成21年10月1日生まれの方

→日本脳炎1期及び2期の接種期間で、最大4回接種可（1期の未接種分を2期に接種可）

◆ 高齢者の定期予防接種一覧

予防接種名	接種回数	実績（単位：人、接種率％）		対象者
		29年度	28年度	
高齢者インフルエンザ	1	6,414 61.2%	6,406 62.2%	65歳以上の方（※2）
高齢者肺炎球菌	1	1,269 50.7%	1,236 54.2%	65歳から100歳までの5歳刻みの年齢の方（※2）

（※2）高齢者インフルエンザ及び肺炎球菌の対象者について

→上記以外の対象者で、60歳以上65歳未満の方で、心臓、じん臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害をお持ちの方、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害をお持ちの方（障害者手帳1級相当をお持ちの方）

◆ 行政措置予防接種一覧

予防接種名	接種回数	実績（単位：人）		対象者
		29年度	28年度	
おたふくかぜ	1	433	462	生後12か月～小学校就学前まで
B型肝炎 〈平成29年度限り〉	1	2	—	平成28年4月1日から平成28年7月31日までに生まれた方で、1歳に至るまでに計3回のB型肝炎の接種が未完了の方
麻しん風しん混合 〈平成29年度限り〉	1	1	—	平成26年9月1日から平成27年6月30日までに生まれた方で、麻しん風しん予防接種の未接種者
	1	10	—	平成28年度麻しん風しん(2期)対象者で、平成28年度中に接種を受けていない方

◆ 任意予防接種費助成一覧

予防接種名	接種回数	実績（単位：人）		対象者
		29年度	28年度	
風しん（麻しん風しん混合）	1	29	52	①平成2年4月1日以前生まれ ②抗体検査の結果の数値が低い方
23価肺炎球菌	1	7	11	内部障がいに係る身体障害者手帳を有する方

● 接種勧奨方法

区 分	勧奨方法
子どもの定期予防接種	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出生時に予診票つづり、接種方法等の説明書配付 ・ 新生児訪問で勧奨 ・ 健診案内時に勧奨チラシ送付 ・ 広報紙、ホームページ等を通じ啓発 ・ 保育園、認定こども園及び幼稚園にポスター掲示 ・ 個別通知
高齢者の定期予防接種	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関にポスター掲示 ・ 広報紙、ホームページ及びケーブルテレビ等を通じ啓発 ・ 高齢者肺炎球菌の個別通知
行政措置予防接種	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙、ホームページを通じ啓発 ・ 勧奨チラシの配布
任意予防接種費助成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙、ホームページを通じ啓発 ・ 勧奨チラシの配布 ・ 身体障害者手帳交付時に23価肺炎球菌の対象者に勧奨チラシを配付